

釧網線(釧路～網走間)

一部列車を運休して線路メンテナンスを実施 (10月21日撮影・札弦駅～清里町駅間)



中長期的に鉄道設備を維持するための取組として、10月21日～11月1日、緑駅～知床斜里駅間で、一部列車を運休して線路集中メンテナンスを行いました。計画どおり約4,000本の木製マクラギを交換し、線路状態を改善しました。

くしろ湿原ノロッコ号運行最終日イベントを実施 (10月14日撮影・塘路駅)



くしろ湿原ノロッコ号30周年イベントの締めくくりとして、10月14日(今年度の運行最終日)塘路駅で、標茶町長とご当地キャラクターが、お出迎え・お見送り・ノベルティ配布を行い、ノロッコ号の利用による再訪をPRしました。

石北線(旭川～網走間)

ご当地キャラによる利用促進PRの実施 (10月14日撮影・旭川駅)



10月14日、旭川駅で石北線利用促進PR活動を行いました。石北線をご利用いただくため、旭川市、当麻町、愛別町、上川町のご当地キャラクターが、石北線沿線マップなどを配布しながら石北線の利用を呼びかけました。

公共交通シンポジウムの開催 (11月27日撮影・北見市)



11月27日、北見市にて、持続可能な公共交通に関するシンポジウムを開催しました。市内外から約190名が参加し、石北線を含む持続可能な公共交通についての講演や事例発表を行いました。

花咲線(釧路～根室間)

花咲線に新たな観光名所が誕生 (10月16日撮影・根室駅)



10月16日、道内初の「黄色いポスト」が根室駅前に設置されました。この取組は、花咲線の維持確保を図るため、地域の団体の方々为主体となって設置したものであり、花咲線の新たな記念撮影スポットとなっています。

札幌駅で花咲線沿線観光PRを実施 (12月18日撮影・札幌駅)



12月18日、札幌駅で花咲線沿線観光PR活動を行いました。釧路町、厚岸町、浜中町がご当地キャラクターとともに沿線ガイドや観光パンフレットを配布し、花咲線利用促進をPRしました。

宗谷線(旭川～稚内間)

地元高校生がJR応援ポスターを作成 (2月7日撮影・士別駅)



9月、北海道士別翔雲高校の学生が「JR応援ポスター」を作成しました。同校では2017年度より、鉄道利用促進などを目的としたポスター作成を継続しており、今年度も士別駅をはじめ士別市内各所に掲出しました。

宗谷線フォトコンテストパネル展の実施 (12月23日撮影・旭川駅)



12月23日から1月19日まで、旭川駅で「宗谷線フォトコンテスト」受賞作品のパネル展を行いました。このコンテストは宗谷線の魅力をPRし利用促進を図るために宗谷本線活性化推進協議会が企画し、132点の応募がありました。

富良野線(富良野～旭川間)

鉄道存続に向けた「鉄道利用フォーラム」を開催
(11月12日撮影・旭川市)



11月12日、旭川市で鉄道維持に関するフォーラム「鉄道利用フォーラム～乗って発見！鉄道の魅力～」を開催しました。市内外から約200名が参加し、富良野線などの維持に向けてすべきこと、鉄道の利用促進などを討議しました。

鉄道の日に富良野線乗車イベントを開催
(10月14日撮影・旭川駅)



10月14日、富良野線乗車イベント「鉄道でGO」を開催しました。沿線の5駅でご当地キャラクターから渡された指令書を基に、列車に乗ってミッションをクリアするとプレゼントがもらえる企画に143名が参加しました。

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

地元小学生が室蘭線を体験乗車
(11月1日撮影・栗沢駅)



11月1日、岩見沢市立栗沢小学校の児童15名が校外学習の一環で栗沢～栗山間を体験乗車しました。あわせて、鉄道の仕事についても学び、鉄道に対する興味・関心を高めました。

道の駅「D51ステーション」で鉄道グッズ展示
(10月14日撮影・安平町)



10月14日、安平町道の駅「D51ステーション」で室蘭線-夕張支線で使用されていたサボ(行先標)の譲渡式を実施しました。鉄道の歴史や文化的な価値を広くPRするため、道の駅で展示されています。

根室線(滝川～新得間)

新千歳空港駅デジタルサイネージにて根室線の魅力を発信
(12月26日撮影・新千歳空港駅)



12月24日から30日まで、新千歳空港駅改札前のデジタルサイネージ広告に、根室本線対策協議会が主催したフォトコンテスト入賞作品を掲出しました。帰省・観光で駅をご利用のお客様に向けて根室線の魅力を発信しました。

事業所を訪問し線区の現状を直接説明
(12月20日撮影・富良野市)



12月20日、富良野市内事業所等約150箇所に根室本線対策協議会作成のカレンダーとアクションプラン実行委員会作成のリーフレットを直接配布し、線区の現状を理解いただくとともに利用促進を訴えました。

日高線(苫小牧～鶴川間)

駅併設コミュニティカフェで出前講座を開催
(12月20日撮影・鶴川駅)



12月20日、鶴川駅コミュニティカフェで、「JR北海道と日高線の現状」と題して出前講座を開催しました。コミュニティカフェ運営者や利用者13名が参加し、線区の維持に向けて取り組んでいること等の意見交換を行いました。

沿線イベントにあわせて鉄道利用促進ポスターを作成
(10月～12月実施)



沿線イベントにあわせて公共交通利用促進を前面に打ち出したポスターを作成し、日高線沿線および札幌圏に掲出しました。あわせて苫小牧市フェイスブックで発信し、幅広い層へJR利用促進のPRを行いました。